

# 財務省 「EPA利用推進の取組に係る有識者勉強会」

## 報告書 添付資料 (勉強会議論用資料)

田中雄作 (旭化成株式会社)

「EPA利用推進の取組に係る有識者勉強会」委員

「民間専門家課題ワーキンググループ」リード

# 関税を戦略的に活用するために

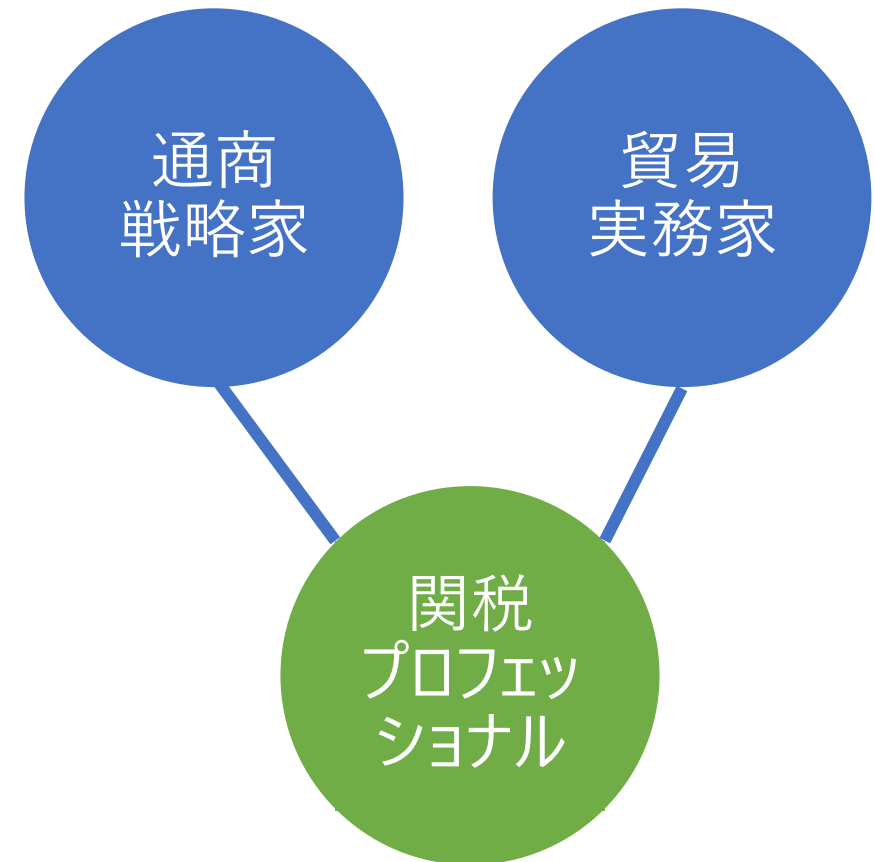
- \* 全ての企業が、自前で通商戦略家や貿易実務家を設置できるとは限らない
- 外部の「通商アドバイザー（関税プロフェッショナル）」活用も選択肢

## < 求められるアドバイザー機能 >

- ① 貿易実務家機能
  - 各種関税ルール（例：EPA）の活用実務指導
- ② 通商戦略家機能
  - 経営目線での通商ルール動向対策立案
  - \* 日本全国での役務提供

## < 通関士の可能性 >

- ・通関士（通関業者）は全国に所在し、中堅中小企業にとっても身近な（相談しやすい）存在
- ・通関士は、関税法のスペシャリスト
- 戦略と実務のアドバイスを提供可能か



# 認定アドバイザーについて（案）

- ✓ 「認定アドバイザー」とは
  - 企業に対して、EPA特恵関税等の「戦略的」、「実務的」な活用アドバイスを行う民間専門家
  - 認定候補者は登録済の「通関士」（約8,000人、令和6年1月現在）
  - 所定の認定講座を修了した通関士に、「修了証書」を授与
  - 所定の継続講座を受講して年次で資格を更新
  
- ✓ 認定講座について
  - 産官学講師による有償講座（企業目線での講義）とする
  - まずは、「EPA認定アドバイザー養成講座」を設置
  - 主催者、運営者、講座の設置場所、講師、修了認定者、宣伝方法などは継続議論
  
- ✓ 認定アドバイザーによる、企業向けアドバイスについて
  - 「専門性」、「中堅中小企業を含めた全国サービスの可能性」などがポイント
  - 認定アドバイザーの周知方法などは別途議論
    - 関連省庁・組織ホームページでの宣伝、税理士との連携による宣伝など
    - 通関士の魅力度・認知度向上にもつながる

# 認定アドバイザー養成講座（案）

## < 運営体制 >

- ・主催者：日本通関業連合会、財務省関税局（後援）
- ・運営者：日本通関業連合会
- ・講座の設置場所：日本通関業連合会
- ・修了認定者：日本通関業連合会会長

## < 運営方式 >

- ・まずは東京地区より開始（例：日本通関業連合会で講義）
- ・次の展開として、別地域でも開始  
（例：日本通関業連合会で講義 + 別地域の通関業連合会会議室でモニター受講）

## < 今後の検討事項 >

- ・講座詳細（講義科目、コマ数、講師、日時、場所など）
- ・認定講座 & 認定アドバイザーの宣伝周知、ほか